

炭素会計アドバイザー資格制度 改定のお知らせ

平素より弊協会に関しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、炭素会計アドバイザー協会が企画および運営を行う、「炭素会計アドバイザー資格制度」の体系を改定することとなりましたので、お知らせ致します。

炭素会計アドバイザー資格制度の3級資格は、2022年10月下旬に講習を、2023年4月に試験を開始し、同年10月には、環境省が実施する「脱炭素アドバイザー資格制度認定事業」において、炭素会計アドバイザー資格3級が「環境省認定制度 脱炭素アドバイザーベーシック」に認定されました。

2級資格以降の詳細は検討中として参りましたが、この度「脱炭素アドバイザー資格制度認定ガイドライン」との整合性を踏まえ、国際ルールに則ったカーボンニュートラルに関する知見を有した人材の育成・輩出をより一層目指すために、資格類型の学習項目を拡充のうえ組換えを行い、難易度の階層を3段階から4段階へと細分化を行います。体系改定の詳細は以下のとおりです。

【炭素会計アドバイザー資格制度の資格区分】

改定前		改定後		
資格区分		資格区分	資格区分の要件/レベル	
3級	講習	3級	講習	脱炭素を巡る国内外の情勢について理解している。 カーボンアカウンティングのサイクルについて理解している。 国際ルールを重視したScope1,2,3算定の考え方を理解している。
	試験		試験	
2級 (予定)	講習	2級	講習	脱炭素の経営上の重要性(リスク・機会)を理解している。 国際ルールに沿ったScope1,2,3排出量算定方法を理解している。 SBTの概要等について理解している。 GHG排出量の削減手法を理解している。
	試験		試験	
1級 (予定)	講習	1級	講習	脱炭素経営について、包括的なアドバイスが出来る。 SBTの認定要件を理解している。 GHG排出量計測方法や削減手法の例示が出来る。 排出コストの低減と移行措置コストの考え方を理解している。
	試験		試験	
		Professional	講習	気候移行計画の概要について理解している。 環境価値(グリーン、ブルーカーボン等)の利用・創出を理解している。 FLAG、TNFD、SDGs等の新たな概念について理解している。 CDP質問書を活用した情報開示について理解している。 PAS2060などカーボンニュートラル認証について理解している。
			試験	

また、これまで一般区分の受講/受験可能科目は3級のみとしてきましたが、2級以降も挑戦したいと多くのお声をいただき、区分ごとの受講/受験可能科目と、講習受講料・試験受験料を併せて改定いたします。

【区分ごとの受講／受験可能科目】

	定義	受講／受験可能科目
会員 (全級別の受講・受験が可能)	炭素会計アドバイザー協会 会員企業の役員員全員	Professional 講習 Professional 試験
	一般 広くどなたでも	1 級 講習 1 級 試験 2 級 講習 2 級 試験 3 級 講習 3 級 試験

【講習受講料・試験受験料】

		一般申込	会員申込
講習	3 級 講習	5,800円	3,000円
	2 級 講習	9,900円	5,500円
	1 級 講習	15,400円	8,800円
	Professional 講習	不可	(検討中)
		一般申込	会員申込
試験	3 級 試験	8,800円	5,700円※
	2 級 試験	13,200円	7,700円
	1 級 試験	19,800円	11,000円
	Professional 試験	不可	(検討中)

いずれも【税込】

※2023年12月25日申し込み分から適用します。

【受講/受験の状況】

炭素会計アドバイザー資格 3 級は、これまで 4,895 名が受験され、4,127 名の合格者が誕生しております。業種別の属性情報は、以下のとおりです。

▼2023 年度実施分 (2023 年 4 月 30 日～2023 年 9 月 30 日)

区分	会員										一般	全体
	業種属性	金融業、 保険業	仕業(中小 企業診断士、 税理士など)	電気・ガス・ 熱供給・水 道業	製造業	情報通信業	卸売業、 小売業	サービス業 (工業を除く)	建設業	不動産業、 物品賃貸業	その他	
受講者数	6,859	1	414	246	217	157	108	25	1	52	880	8,960
受験申込数	3,864	1	299	69	153	80	78	8	1	46	384	4,983
受験者数	3,795	1	297	67	150	79	78	8	1	45	374	4,895
受験率	98.2%	100.0%	99.3%	97.1%	98.0%	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	97.8%	97.4%	98.2%
合格者数	3,117	1	276	63	134	72	75	7	1	35	346	4,127
合格率	82.1%	100.0%	92.9%	94.0%	89.3%	91.1%	96.2%	87.5%	100.0%	77.8%	92.5%	84.3%

本協会は、日本全体として GHG を「いかに測るか」の基準の 1 つとなることを視野に、炭素会計 (カーボンアカウンティング) に精通する人材をより多く輩出・育成することに努めて参ります。

以上